

平成24年度 地域子育てサポートチーム養成研修地区別研修A(県北)

日時 平成24年7月20日(金) 場所 福島市中町ビル

福島県教育委員会では、子育て力の向上に向けた取組みや子育て不安や悩みを抱える保護者等の支援するため、子育て・家庭教育支援に携わる地域の人材を養成することを目的として、「地域子育てサポート養成事業」を実施しました。研修期間は3日間です。

1日目は6月30日に全体研修として郡山市の県農業総合センターで実施しました。(221名参加)
2日目は7月20日に地区別研修A(県北)として福島市中町ビルで実施しました。参加者は、31名でした。2日目の様子を紹介します。

講義①「乳幼児期～学童期における子どもの発達とその保護者との関わり方・地区内の問題」

講師: 県北保健福祉事務所保健福祉課 児童家庭支援チーム 濱尾喜美子 氏



乳幼児から学童期までの子どもの発達の特徴を学び、親子への子育てサポーターとしての関わり方についてお話をいただきました。

講義②「思春期における子どもの発達とその保護者との関わり方・地区内の問題」

講師: 県北保健福祉事務所保健福祉課 児童家庭支援チーム 鳥越 道子 氏



思春期、若者を取り巻く現状についての話を聞き、子どもとの信頼関係を築くことの大切さについてお話をいただきました。

講義・演習①「各発達段階における子どもとの関わり方について」

講師: 桜の聖母短期大学生活科学科教授 西内みなみ 氏



ゲームや模擬インタビューなどを通じてコミュニケーション能力を高める演習を行いました。

(受講者の声)

- ・ 決められた時間の中で、自分を表現したり、他人の考えを引き出したりすることはむずかしい。
- ・ 子育ての親子に進んで関わるためのスキルとして、今日のゲームや模擬インタビューはとても大切だと思う。